

令和3年度

花博自然環境助成



人と自然をつなぐ 調査研究、活動・行催事、 被災地の復興活動を 応援します

花の万博の理念である
「自然と人間との共生」の継承発展・普及啓発や
「花と緑」に関連する科学技術や文化などの
発展・交流に貢献する事業を
対象としています。

受付
期間

令和2年8月3日月～9月11日金 消印有効

お問合せ

公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会 企画事業部 企画事業課
〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-136

TEL:06-6915-4516 FAX:06-6915-4524

E-mail: clover@expo-cosmos.or.jp

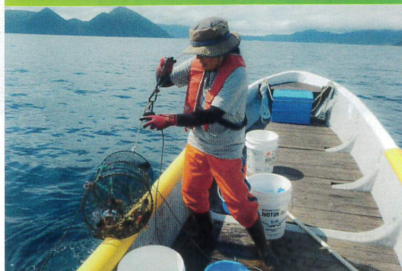


EXPO'90
FOUNDATION

花博*自然環境助成*

過年度助成団体

調査研究分野



洞爺湖生物多様性 保全協議会(北海道)

平成19年より洞爺湖に生息するウチダザリガニを生態系保全のため酪農学園大学と連携して捕獲調査を行っています。継続した取組みにより、現在はザリガニの爆発的な増殖が抑制されています。

また、広く外来種対策とするため啓発活動として、ザリガニの捕獲体験を通じた環境学習を実施しています。

活動・行催事分野



つくし野ビオトープ プロジェクト(東京都)

「命」をキーワードに、年間プログラムで身の回りの環境学習・体験や作物づくりを通して、自然との共生を体験的環境学習として学びます。生物多様性・生態系サービス・SDGsにも配慮し、参加者は3歳児から小学校～高校までの子どもと親が中心です。近年、未就学児の参加者が急増し地域住民主催で14年目の活動を継続・実施予定です。

復興活動支援分野



特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム (熊本県)

熊本地震により、阿蘇地域の外輪山で地割れや小規模の地滑りが多数発生しました。北海道地震においても、同様の被害が発生しています。今後、地震によって軟弱になった森林に豪雨が重なるとさらなる被害が予想されます。森林をワークショップ形式で整備することで、防災意識を高めるとともに、コミュニティづくりにも役立てます。

公募のご案内

助成の対象

花の万博の理念である「自然と人間との共生」の継承発展・普及啓発や「花と緑」に関連する科学技術や文化などの発展・交流に貢献する事業を対象としています。

助成対象期間

令和3年4月1日から
令和4年2月28日までの
任意の期間

対象となる分野・金額等

- ① 調査研究：100万円まで(事業実施に直接必要な費用の4分の3以内)
 - ② 活動・行催事：50万円まで(事業実施に直接必要な費用の4分の3以内)
 - ③ 復興活動支援：50万円まで(事業実施に直接必要な費用の5分の4以内)
- (東日本大震災・熊本地震・平成30年7月豪雨・令和元年台風19号被災地が対象です。)

応募対象者

- ① 公益法人など(財団法人、社団法人)
 - ② 特定非営利活動法人(NPO)
 - ③ 人格なき団体のうち非収益団体で代表者の定めがあるもの
- ※国や地方公共団体、企業や学校はご応募になれません。(研究グループや実行委員会、活動クラブなどは可)

スケジュール(予定)

8月 公募

10月 審査

2月 決定

翌年度 助成

受付期間: 令和2年8月3日月～9月11日金

消印有効

所定の「助成金交付申請書」にご記入の上、必要書類を添付してお申込みください。
「助成金交付申請書」は協会ホームページからダウンロードが可能です。
またインターネットがご利用になれない場合はこちらから申請書等をお送りします。

QRコードは
こちらから



その他、詳細は当協会ホームページまで。

花博記念協会

検索

